

平成 22 年 11 月 24 日

田村山生き物ネットワーク  
会長 齊藤 修

「田村山生き物ネットワーク」  
南長浜「田村山」周辺の自然と人々の共生を目指す連絡会議 の設立について

「カスミサンショウウオ」については、以前、新聞紙上で発見されたことは報道されていますが、昨年春先に湧水が止まったことにより、幼生が全滅してしまいました。親の存在によりかろうじて、今年も産卵を見ることができましたが、保護に乗り出すには待ったなしの状況です。

今回、この生き物の保護に関わっていただいている地域の住民の方をはじめ、この地域全体で保護していかなければならないとして、地元自治会(田村町、寺田町)の代表者や地元教育・医療・事業者、更に六荘地区地域づくり協議会の役員の方、行政関係等が集まって設立しました。

設立会議の中で、出席者からは「まずは、すぐにでも保全が必要ではないか」「どこに住んでいるのか調査が必要」「生息している地域を公表することのメリット・デメリットは」 除草剤が混入しないようにしないと」「田村山だけの問題でなく、どういう環境で生きているのか。COP10 開催でも議論されていたが、生息できる環境の保全を。ここで生息する種の遺伝子も大切にすることがある。」など、多くの「カスミサンショウウオ」の保護に向けての意見が交わされました。

今後の事業活動等については、これから皆さんの意見を聞きながら計画していく予定です。

当面は、こうした組織の立ち上げを地域の皆さんに知っていただき、地域全体で保護していくことを共有化する必要があり、今年度中に勉強会的なものを開催したいと思っています。

既に、南小では水生生物の保護に向けた活動も行われています。遺伝子のことや先進地での取り組みなども参考に、カスミサンショウウオの保護に対する意識の醸成から進めていく予定です。

長浜市も合併により県内でも有数の自然環境あふれる豊かな地域を有する都市となりました。カスミサンショウウオも、「田村山」だけではないかも知れません。他の市域で、もっと違う動植物が生息しているかも知れません。今回のこうした組織の立ち上げが、他の地域での希少種生物の保護拡大につながれば幸いです。

以上

連絡先(会長・事務局長)	
会長	長浜バイオ大学バイオサイエンス学部 教授 齊藤 修 (サイトウ オサム) 電話 0749-64-8165 (直通) 0749-64-8100 (代表)
事務局長	(株) サンプロッサム 代表取締役 松居 繁隆 電話 0749-63-1620